

ワークショップ(その1) 表面

【目的】
 ワークショップは、以下の自己チェックシートを活用して、自社の安全に対する取組みの現状を把握し、今後自社で取組む課題を洗い出した上で優先順位を付けることを目的としています。

【実施方法】
 大項目1及び2について、自己チェック項目の取組みが自社で出来ている場合は「○」、出来ていない場合は「×」、わからない場合は「わからない」の欄を選択し、「チェック欄」にレ点を記入します(右の記載例を参照)。

大項目	小項目	自己チェック項目	チェック欄			まずここから着手	ガイドライン項番	取組事例番号
1	①	社長(経営トップ)は、「輸送の安全が第一」と考えているか。	レ	×	わからない		(1)	1
	②	安全最優先の原則等を盛り込んだ「安全方針(社是、企業理念、教養等の場合有り)」を策定しているか。	レ	×	わからない		(2)	2,3
	③	上記②で策定した安全方針を社内に周知(会議、点呼、掲示等)しているか。	レ	レ	わからない		(2)	2,3
	④	安全を確保するための具体的な目標を定めているか。	レ	×	わからない		(3)	5,6,7

自己チェックシート								
大項目	小項目	自己チェック項目	チェック欄			まずここから着手	ガイドライン項番	取組事例番号
1 安全管理の考えと計画	①	社長(経営トップ)は、「輸送の安全が第一」と考えているか。	○	×	わからない	1	(1)	1,2
	②	安全最優先の原則等を盛り込んだ「安全方針(社是、企業理念、教養等の場合有り)」を策定しているか。	○	×	わからない	2	(2)	3,4
	③	上記②で策定した安全方針を社内に周知(会議、点呼、掲示等)しているか。	○	×	わからない	3	(2)	3,4
	④	安全を確保するための具体的な目標を定めているか。	○	×	わからない	4	(3)	5,6,7
	⑤	上記④で定めた目標を達成するための取組計画を作成しているか。	○	×	わからない	5	(3)	5,6,7
	⑥	安全を確保するために必要な人員の採用、配置などを行っているか。	○	×	わからない	6	(1)(5)	1,2
	⑦	安全を確保するために必要な設備(車両等)の更新・整備などを行っているか。	○	×	わからない	7	②(1)	1,2
	⑧	安全統括管理者(安全に対する取組みの責任者)は、安全確保に向けて積極的に取り組んでいるか。	○	×	わからない	8	(4)	-
2 コミュニケーション	①	代表者(経営者)は、社員(運転者等)と安全について話す機会を設けているか。	○	×	わからない	9	(6)	8~15
	②	代表者(経営者)は、社員(運転者等)の安全に関する意見・要望を聴いて対応しているか。	○	×	わからない	10	(6)	8~15
	③	安全に関して各部署を交えた横断的な話し合いを行っているか。	○	×	わからない	11	(6)	8~15
	④	【旅客】利用者に対する安全啓発(車内アナウンス・掲示等)を行っているか。 【貨物】荷主(お客様)と安全確保に関する打合せ等を行っているか。	○	×	わからない	12	(6)	8~15
	⑤	上記①~④について、見直し改善を行っているか。	○	×	わからない	13	(6)	8~15

2020年4月20日

内部監査者 山崎千佳代

山崎 印

2020年4月20日

内部監査者 紹慶信行

紹慶 印

- ・リーダー会の開催を毎月定期的に行い 役員定例会に要望の上げ下げをしっかりと情報の共有を図る
- ・今年度は乗務員マニュアルを完成させ、新人教育や安全教育の徹底を図る
- ・ゴロナビ開催できずだった 救急法と消火器訓練に東口舟の段階で行う
- ・来年度より 希望者(65歳以下) ドック検診の 脳ドックの 選択出来るようにする

記録者 折田実城

ワークショップ（その2）裏面

大項目3～5について、自己チェック項目の取組みが自社で出来ている場合は「○」、出来ていない場合は「×」、わからない場合は「わからない」の欄を選択し、「チェック欄」に記入します。

その後、表面、裏面に「×」又は「わからない」と付けた自己チェック項目の中から、自社で優先的に取組む項目を三つに絞り、「まずここから着手」欄に番号を記入します（1番、2番、3番）。

自己チェックシート								
大項目	小項目	自己チェック項目	チェック欄			まずここから着手	ガイドライン項番	取組事例番号
3 事故等情報の収集・活用	①	事故発生時の対応手順や連絡方法等を決めているか。	○	×	わからない	14	(7) (8)	16～25 26
	②	事故、トラブルが発生した場合、再発防止対策を講じているか。	○	×	わからない	15	(7)	16～25
	③	ヒヤリ・ハット情報を集めているか。	○	×	わからない	16	(7)	16～25
	④	上記③で収集したヒヤリ・ハット情報を事故防止に活用しているか。	○	×	わからない	17	(7)	16～25
	⑤	利用者の声、他社の事故事例などの情報を集め、必要に応じて対応等を行っているか。	○	×	わからない	18	(6) (7)	8～15 16～25
4 安全管理体制の取組にみ	①	関係法令等の遵守状況の定期的な確認を行っているか。	○	×	わからない	19	(9)	27
	②	安全運行に必要な情報を収集し、社員へ周知を行っているか。	○	×	わからない	20	(6) (9)	8～15 27
	③	代表者（経営者）、安全統括管理者等に対する運輸安全マネジメントに関する教育（外部研修等の受講を含む）を行っているか。	○	×	わからない	21	(10)	28～30
	④	運転者等の技能要員に対して、必要な教育・訓練を定期的に行っているか。	○	×	わからない	22	(10)	28～30
	⑤	上記③及び④に対する教育・訓練の実施状況を踏まえた見直し改善を実施しているか。	○	×	わからない	23	(10)	28～30
5 見直しと改善	①	安全に関する目標の達成状況や安全管理の取組状況を年1回以上定期的に振り返る機会はあるか。	○	×	わからない	24	(11)	31～34
	②	安全に関する目標の達成状況や安全管理の取組状況を年1回以上確認（総括）して、次の目標や取組計画に反映しているか。	○	×	わからない	25	(12)	35
	③	安全に関する日々の取組みに問題があった場合、改善や対策等を講じているか。	○	×	わからない	26	(12)	35

【結果解説】

- 「○」の数が多い大項目ほど、PDCAサイクル（計画を立て（P）、これを実施し（D）、そして自らの取組みをチェックし（C）、改善を行う（A）サイクル）が回っており、その大項目に関する安全への取組みが進んでいると考えられます。
- また、大項目「5. 見直しと改善」は、大項目1～4全体について、C（チェック）、A（改善）を行う項目です。大項目「5. 見直しと改善」に「○」が多く付いている場合は、安全管理体制の継続的改善が進んでいると考えられます。

【運輸安全マネジメントの進め方】

- 「まずここから着手」に1番、2番、3番と付した番号は、あなたの会社で取組む運輸安全マネジメントの優先順位です。まずは、1番の取組みから実行しましょう。
- 1番の取組みが終わったら、チェック欄の「○」にレ点を入れ、2番の取組みに進みましょう。
- 3番の取組みまで終わった場合は、自己チェックシートで「×」或いは「わからない」にチェックしたその他の項目を確認し、やれる項目・やりやすい項目の取組みに着手しましょう。
- この自己チェックシートは毎年見直しに活用してください。